

ふれんど



【男】「唯先輩、パンツはいてこなかったらろうな？」
【唯】「うん！パンツはいてないよ、外からはわかんないけどなんかすっごく恥ずか
しかったよお」



【男】「よし……んじゃ始めようぜ……オレ部外者だからさ、じっくりやりたいけど
ちゃっちゃと終わらせないと」
【唯】「わかった！服脱いじゃうからちょっと待ってて！」



今日は前にサポート参加したバンドの男の子とHしちゃったんだあ
私ってば結構人気みたいで年下くんからも誘われちゃうんだよ



初めは知らない人とHするなんてって思ったけど……今は色々な人とHするようになったよ
楽しくて気持ち良いし……だらだらしてるより有意義だよね！



でも楽しいだけじゃないんだよ
りっちゃんが言うには、良い演奏するためには色々な経験がいるんだってさ
実際私もギター上手になった気がするよ！



【男】「あのさ……ゴム持ってきてないんだけど生でやっていいよな？」
【唯】「えー……特別だよ……今日は大丈夫な日だからいいけど……本当はゴムないとHしないんだからね」



【男】「わかってるって……それより唯先輩……この間の話なんだけどさ」
【唯】「それ断ったじゃん、私彼氏とかいらさないよ？……もーみんなすぐに付き合い
たがるんだから……」



男子と付き合ってる暇なんて今の私にはないのです！
さわちゃんみたいにギターうまくなきゃだし、軽音部のみんなともっともっと
バンドしたいしで寝る暇もないよ



【唯】「やだあ……くすぐったいよ」
【男】「へへへ……背中……感じるっしょ？唯先輩」
【唯】「そ…そんなに気持ちよくないよ？……くすぐったいだけだよ…」



【男】「先輩の背中……唾でベトベトだな……へへ」
【唯】「あ……あんまり……汚さないでよ……」



【男】「どうせドロドロになるだろ……いいじゃねえか」
【唯】「……そうだけど……あっ…はあはあ」



【唯】「あー……破いちゃった……あっあっ…」
【男】「唯先輩…もうトロットロじゃん……好きだよなあマジで」
【唯】「だってー……おっぱい揉まれてるんだもん……ああ」



【男】「なあ唯先輩……彼女になってよ」

【唯】「や……やだよ…」

【男】「なんでよ？…毎日こんなことできるわけだ……嬉しいっしょ」



【唯】「私は……みんなとバンドしてるほうが楽しいもん……んっ……」
【男】「冗談でしょ？セックスの方が良くない？」
【唯】「もー…しっこいよお……」



【男】「プロ目指してるわけじゃないしテキトーでいいじゃん…バンドとかさ」
【唯】「だ……だめだよお……私たちがだってがんばってるんだよ」
【男】「……ったく……折れねえな……唯先輩」



【男】「しょうがねえな……その気になるまで腰振ってやるよ……」
【唯】「あっ……も…もう入れるの？」
【男】「最初に言っただろ……早く終わらすって。」



【唯】「もちょっと……準備したい……」

【男】「十分濡れてるって……グチョグチョだったじゃねえかよ」

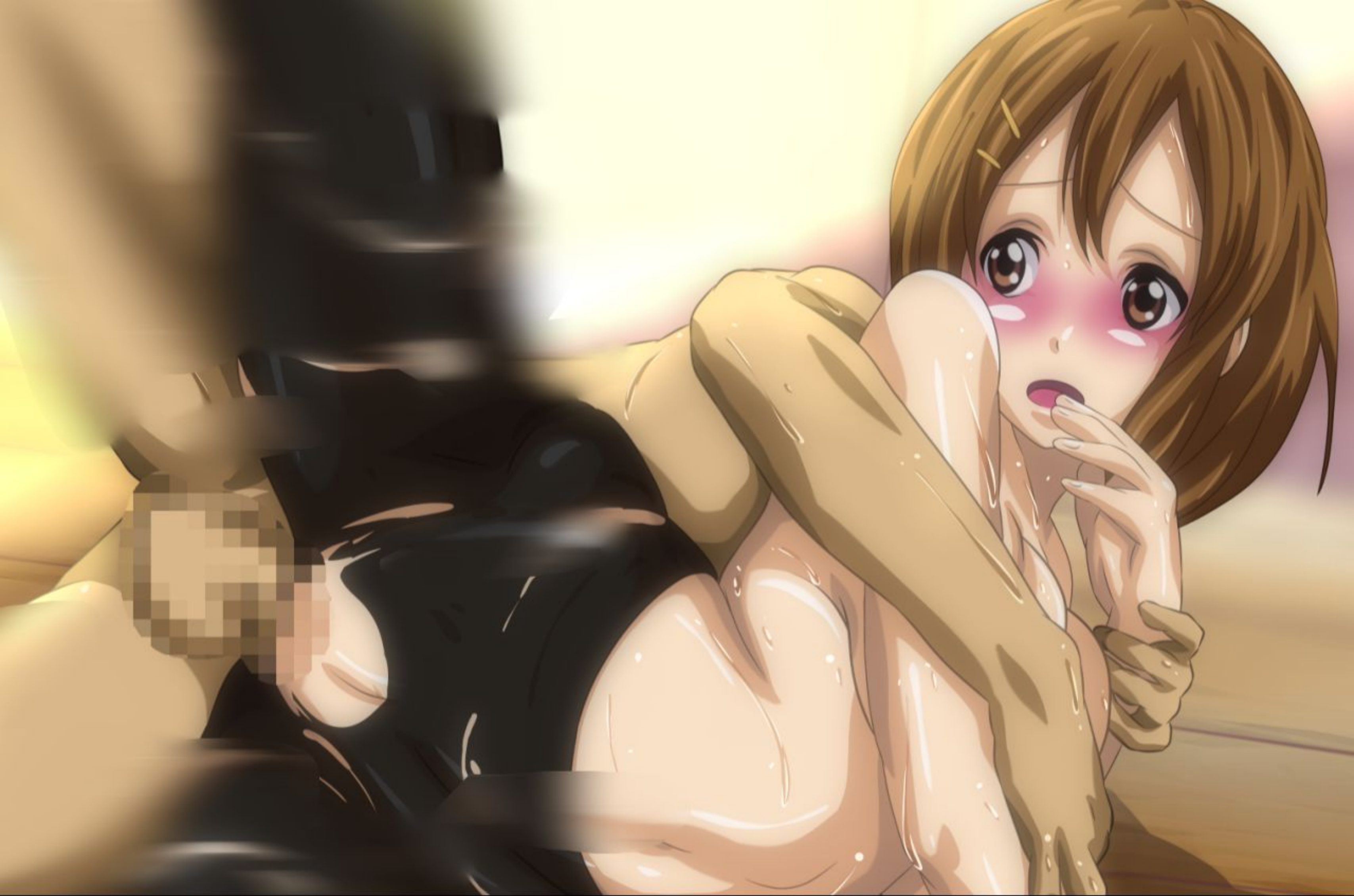
【唯】「あう……は…入っちゃう……」



【唯】「はうっ……あっ…あっ…くう！」
【男】「唯先輩も腰使えよ」
【唯】「はっ…はっ……や…やってるじゃん！」



【男】「な—な—……唯先輩」
【唯】「…その話……もう諦めてよ……Hに集中できない……」
【男】「そうかい……ならっ！」



【唯】「ああっ……はあはあ……」

【男】「ど…どうだ？唯先輩……イイでしょ……へへっ」

【唯】「う……うん！でも…このカッコ……疲れるよ……はあはあ……」



【男】「よっと！……これなら楽だろ？」
【唯】「あう……ねーねー……ふ…普通にやろうよ……」
【男】「よしっ……いくぞ唯先輩」
【唯】「ねー…聞いて……」



【唯】「おっ……！おっ……ああん！」
【男】「へ…へへ……オレの女になれば…毎日やってやるよ」
【唯】「い……いやだよ……」



【男】「ガールズバンドなんて彼氏持ちの方が都合イイって…言い寄って来る野郎も男いるってわかれば減るっしょ？」
【唯】「はあはあ……そ…それでも…彼氏いないもん……あっあっ」



【男】「気に入らなかったら別れればいいだろ？……なーバンドの方にもイイ影響が出そうだと思うね？……」



【唯】「あっあっ……それ……りっちゃんも似たようなこと……言ってた……あっ…
はあ…はあ…」



【男】「りっちゃん…？ ああ……あの部長のこと……なっ！」
【唯】「ああああん……っ！ うああ……っ……！」



【男】「そういや……律先輩のおかげだったな……唯先輩が誰彼構わずやりまくるようになったのは……律先輩に進められたんだろ？…男と遊ぶの……」
【唯】「はあ…はあ…そうだけど……何で？」



【男】「あの人にヘルプで来てもらった時に意気投合してさー……勢いで頼み込んだらさ……一発できることになったんだよ……ライブの後ってさ……テンション上がってんじゃん……演者は」



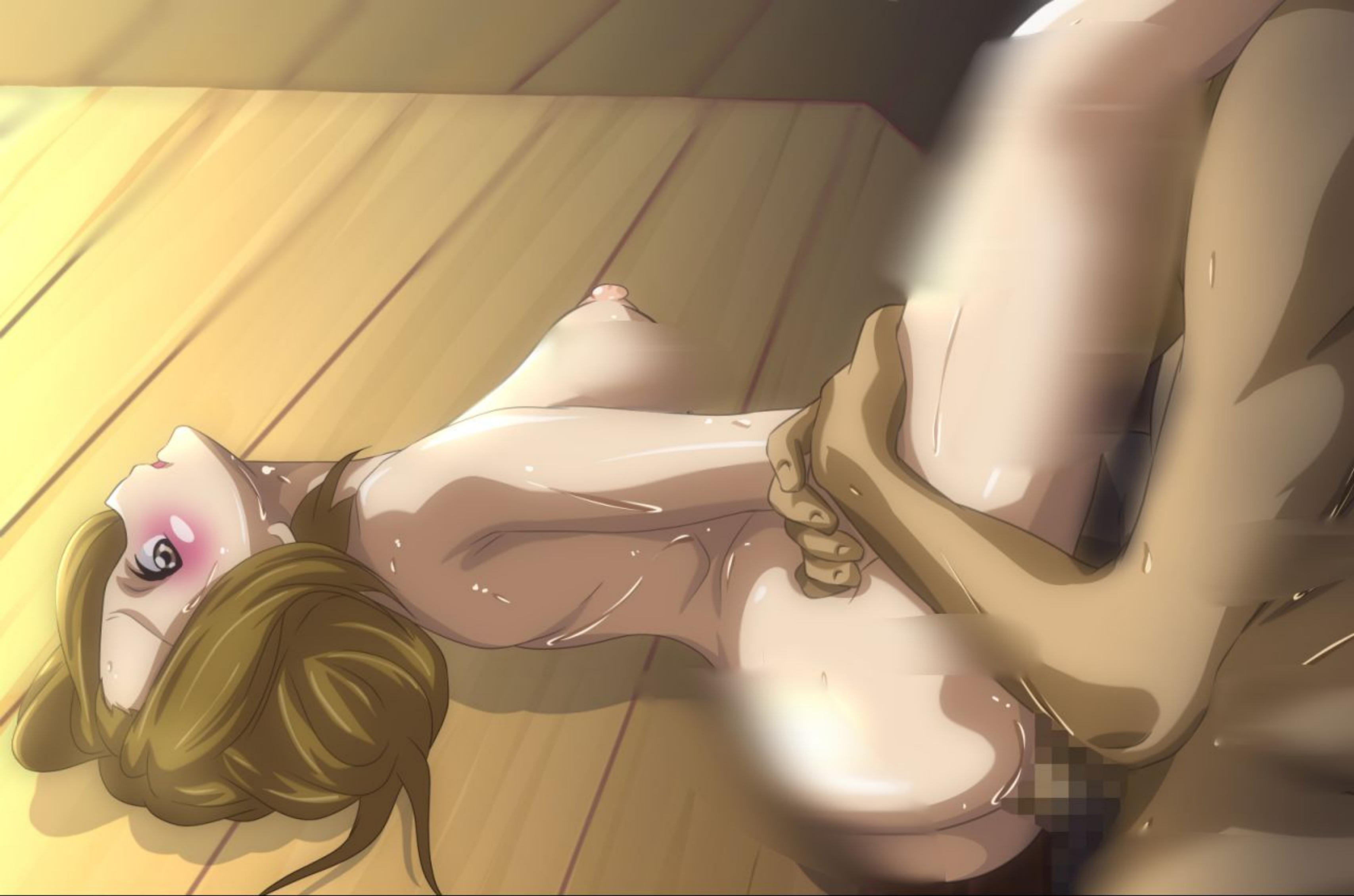
今日Hした年下くんの男子は、りっちゃんともHしてたんだって
やっぱりみんなやることやってるよね



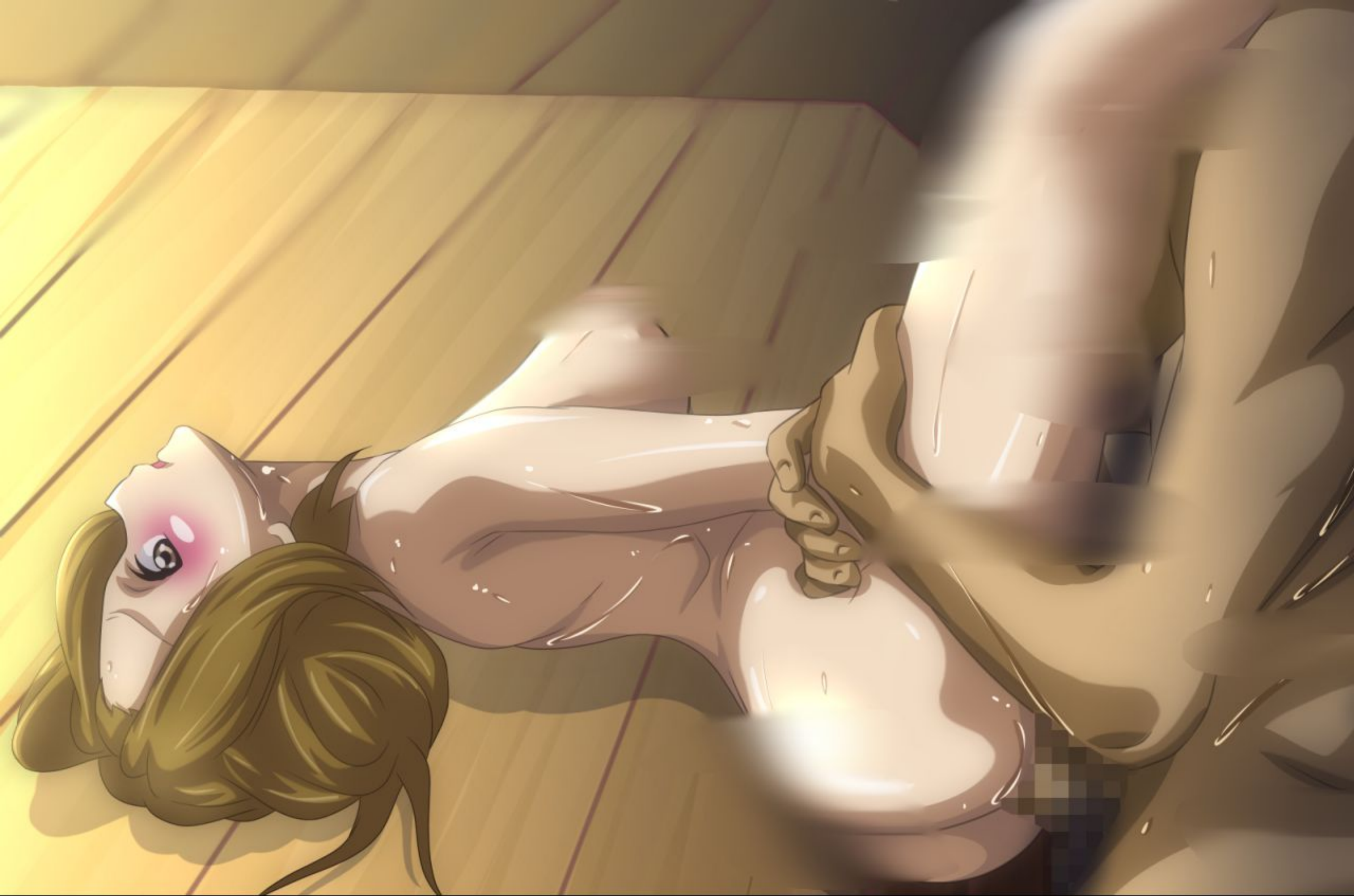
流れでHすることになったみたいなんだけど、りっちゃんも初めはそんなに乗り気じゃなかったんだって



りっちゃんもその時が初めてだったらしいけど……私のこと小学生とか言うクセにりっちゃんも結構遅れてるよね



【男】「いやー……律先輩にぶち込めるとか……感激っすよオレ……放課後ティータイムってゆるいバンドらしいスけど……こっちは締まっていますね……へへ」
【律】「お前……年下のくせに……調子に乗るなよな！」



【男】「そうだ……バンドに穴空けるんで……その都度先輩らヘルプに入ってよ……
んでライブ終わりに……それよくね？」
【律】「そんなこと……いいわけないだろ！」



そんで……ドピュドピュしてる内にりっちゃんもイイ感じになったみたい……
後でそのこと聞いてみたら……精子浴びてるうちに変な気分になっちゃって
止まらなくなっちゃったんだって



【律】「あん……っ……もっと腰振ってよ……あっ……あっあっ……」
【男】「やっべ……こんだけ出してんのに……まだやれるぞ律……おあ…また……」



【律】「はあはあはあ……もっと……やって……よ」



りっちゃんも私と同じでHな汗まみれになってるとか想像したら私も変な気分になっちゃいました……



【男】「男の一人いてもおかしくない歳じゃんかー……付き合おうぜ唯」
【唯】「…はあ…はあ……な…何で呼び捨てなの……私……お姉さんだよ……」



【男】「関係ねーだろ……それより……もっとして欲しいだろ？」
【唯】「クッ……イイ……はあはあ…もっと……ほしーかも……」
【男】「へへ……律の話したら興奮しだしたな……」



その後……私はハメられながら滯ちゃんとの話もされちゃいました
滯ちゃんがそんなことしてたなんて知らなかったから…私は大興奮でした



【澪】「お…おい……いつまでいじってるんだよ……っ！」
【男】「澪先輩の胸……すげえ柔らかいっすね……これだけで勃起しちゃいましたよ……へへ……勃起ってわかります？澪先輩」



【澪】「いい加減にしろ！……お前……私の体で楽しみたいだけじゃないか？」



【濤】「あああああ……っ！うああ……あっ……」

【男】「いいぞ濤……もっと頑張れよ！」

【濤】「が…がんばれって……これは律が……私に……」



【男】「おおおおお……み…濡に…中出し……しちまった…」
【濡】「あああ……なんで…何も言わずに…イクんだよー！」



【男】「律先輩も精子浴びて…サビでドラムが走らなくなったんだろ？……中出しなら律先輩以上にレベルアップするんじゃないの？」
【滯】「どういう理屈なんだよ……そんなこと……あるわけないだろ！」



【澪】「くっ……なんで…私はこんなチャラチャラした男と……こんなこと……」



澪ちゃんの話の後はよく覚えてないんだけど……すごく気持ちよかったことは憶えてるんだー



【男】「一人じゃ何もできないダメ人間だろ……唯！はあはあ……面倒みてやるからオレの女になれよっ……オイっ」
【唯】「あっあっあっ……あはっ！……そ…そうかも……」



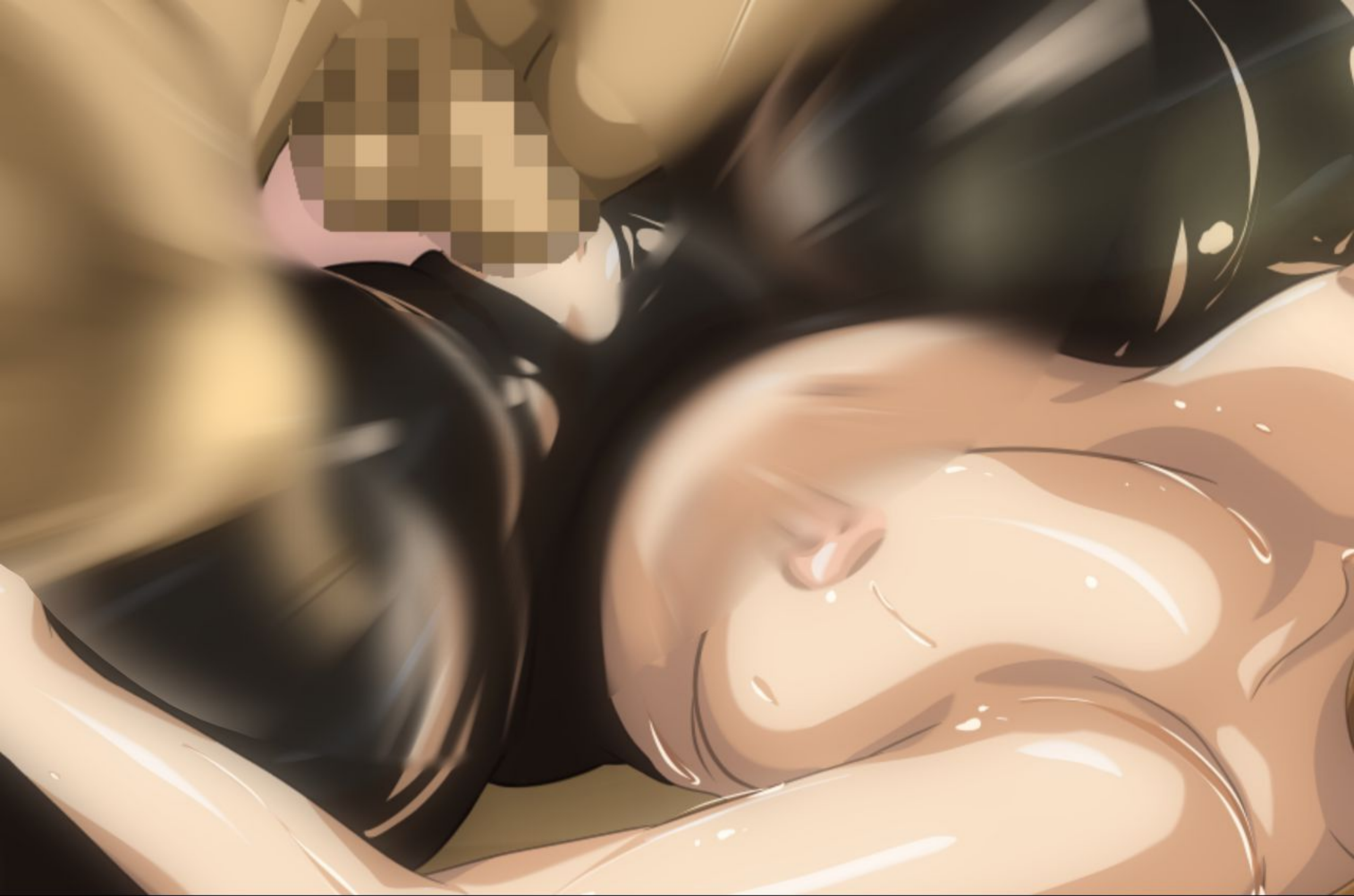
【男】「だろ？……部員が犯されてるの想像して……濡らしてるヘンタイ女と……
付き合ってるって言うてんだよ……へっ……へへへ」
【唯】「あう……はっ…はっ…あああああああ」



【男】「くっ…やべえぞ唯！イキそうだ……っ！」
【唯】「あ…ああ……いいよー……はっ…はっ……」



【男】「うああ……唯っ……もう無理……あああああ！」
【唯】「あう！……ちょうだい……出して……私も……っ！」



【唯】「あっあっあっ……！イイ……！出そう…出そう…っ！！」



【唯】「はあう……！ あああ……あ……あったかあい……」



【男】「ぜえ…ぜえ……あーよかった……締め付けやがって……へへへ」
【唯】「あああ……あはは……あつーい……」



ほんで…その日のHは終わったんだー
中に出されるのがあんなに気持ち良いなんて思わなかったよ



結局その時の年下くんと付き合うことにはならなかったんだけど友達には
なっちゃいました



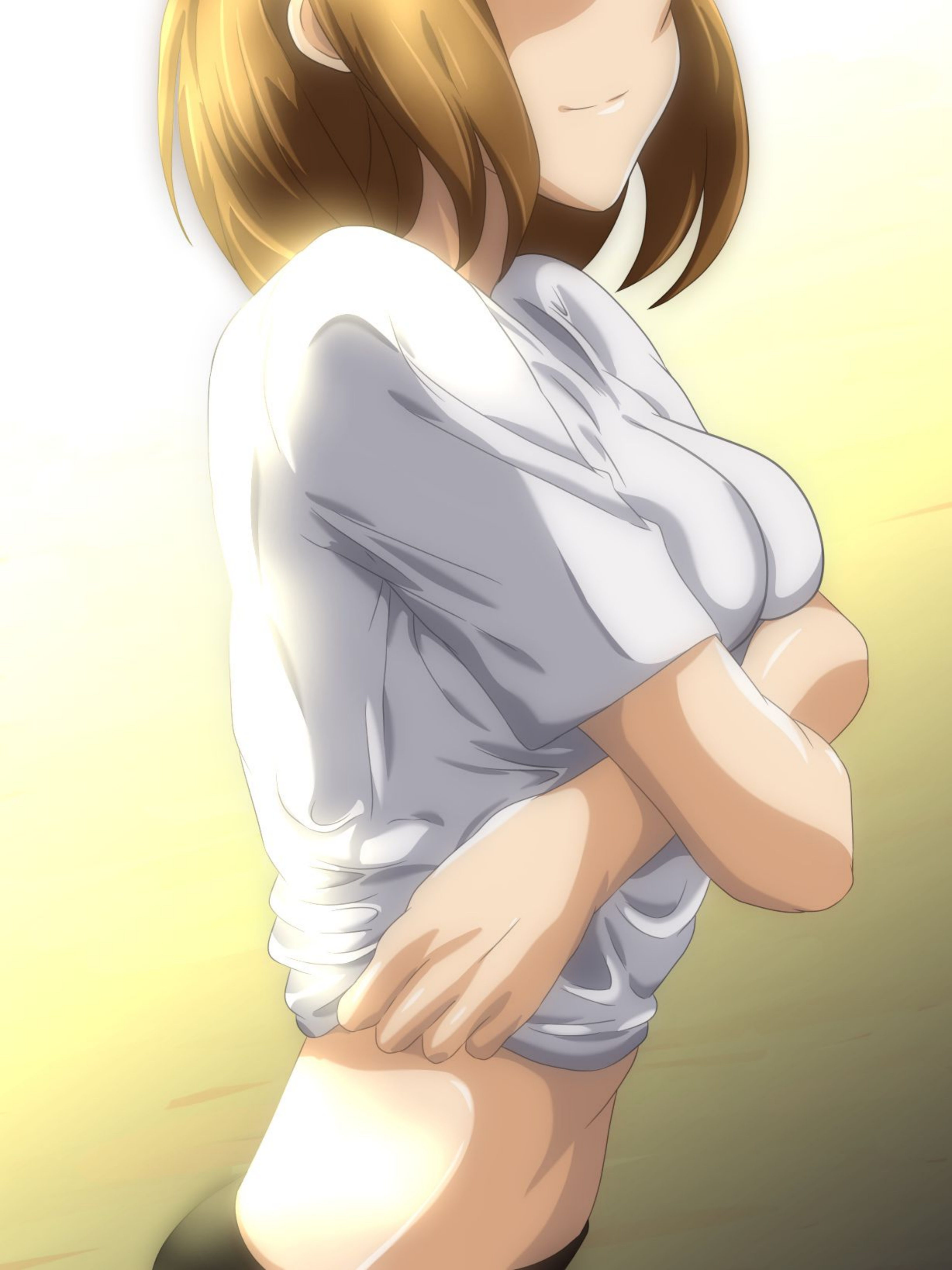
私ってばバンド練習よりHのほうにハマっちゃいそうです
でもみんなに迷惑はかけられないし……ほどほどにしとかないと

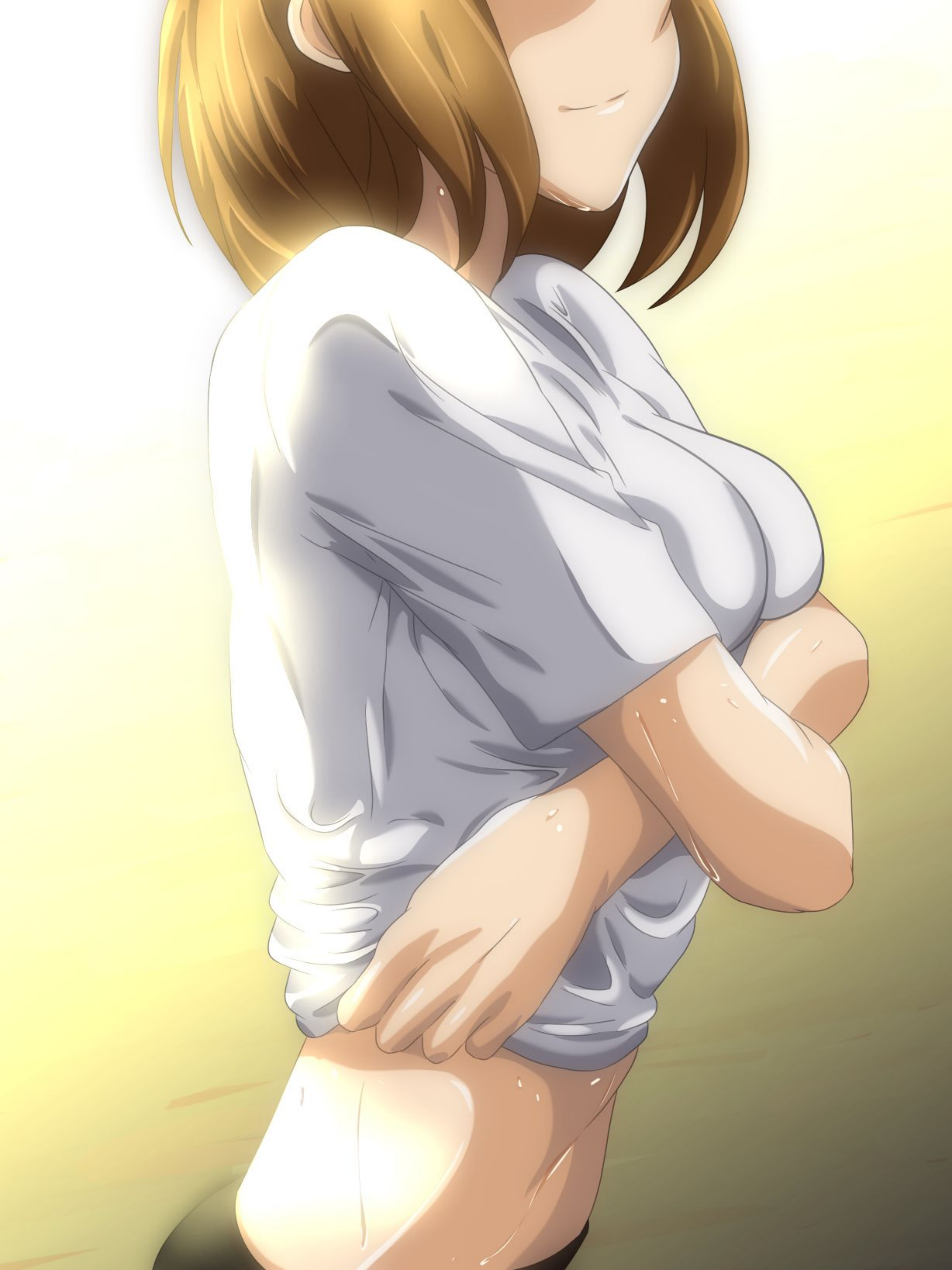


男遊びもサマになってきた私は、ますますプロのギタリストっぽくなったと
思います！！
これから楽しくなりそう！！





















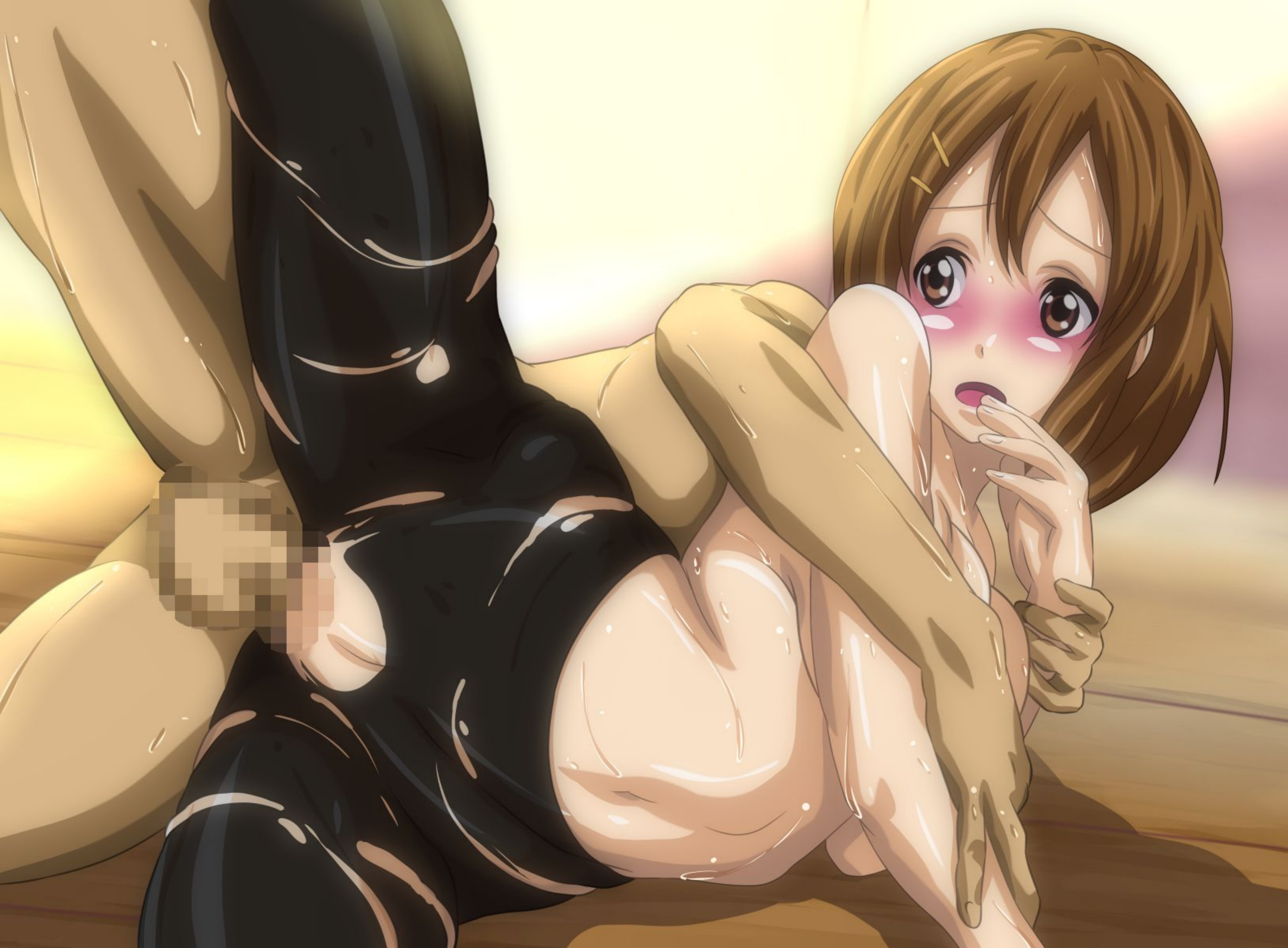






























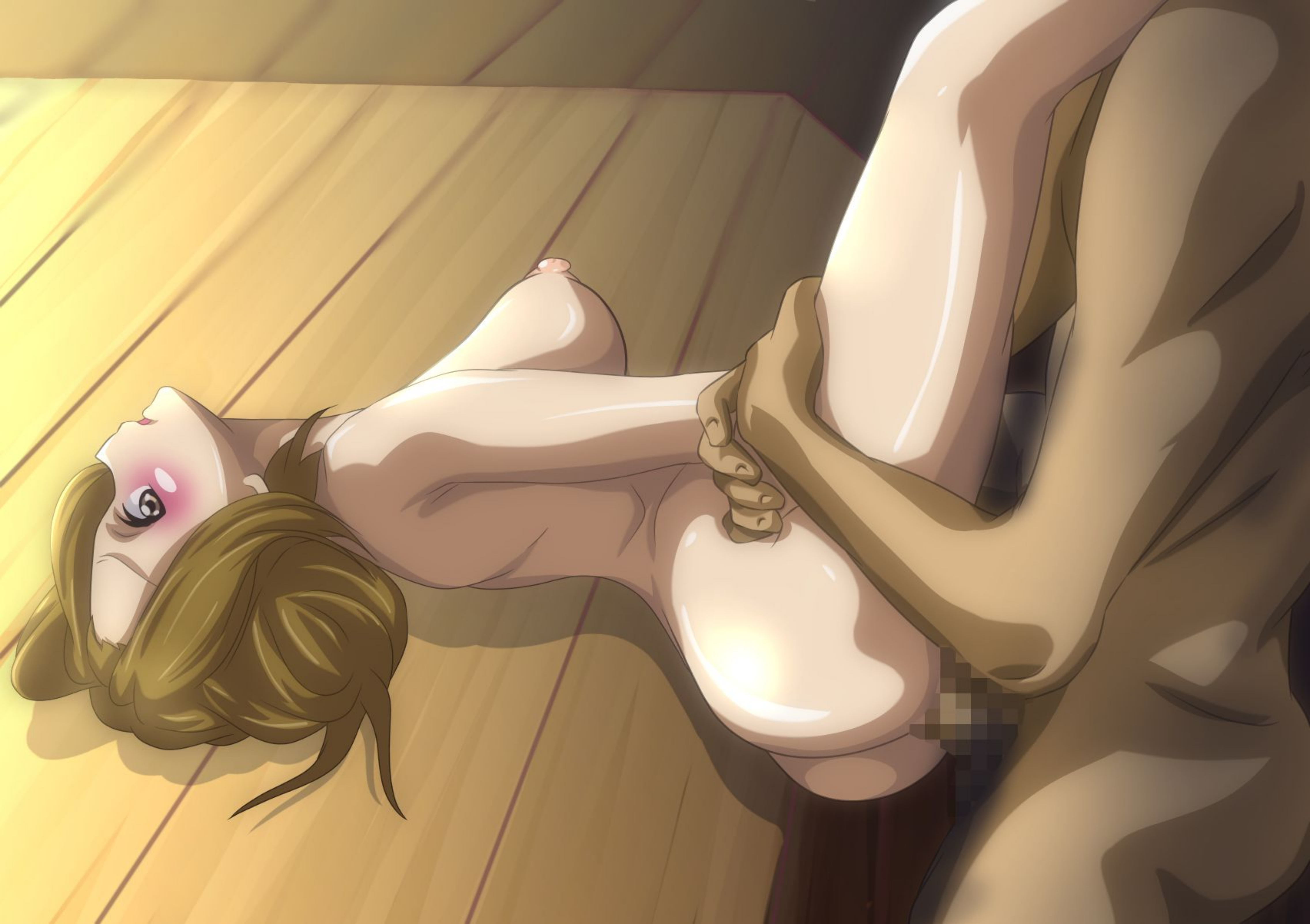


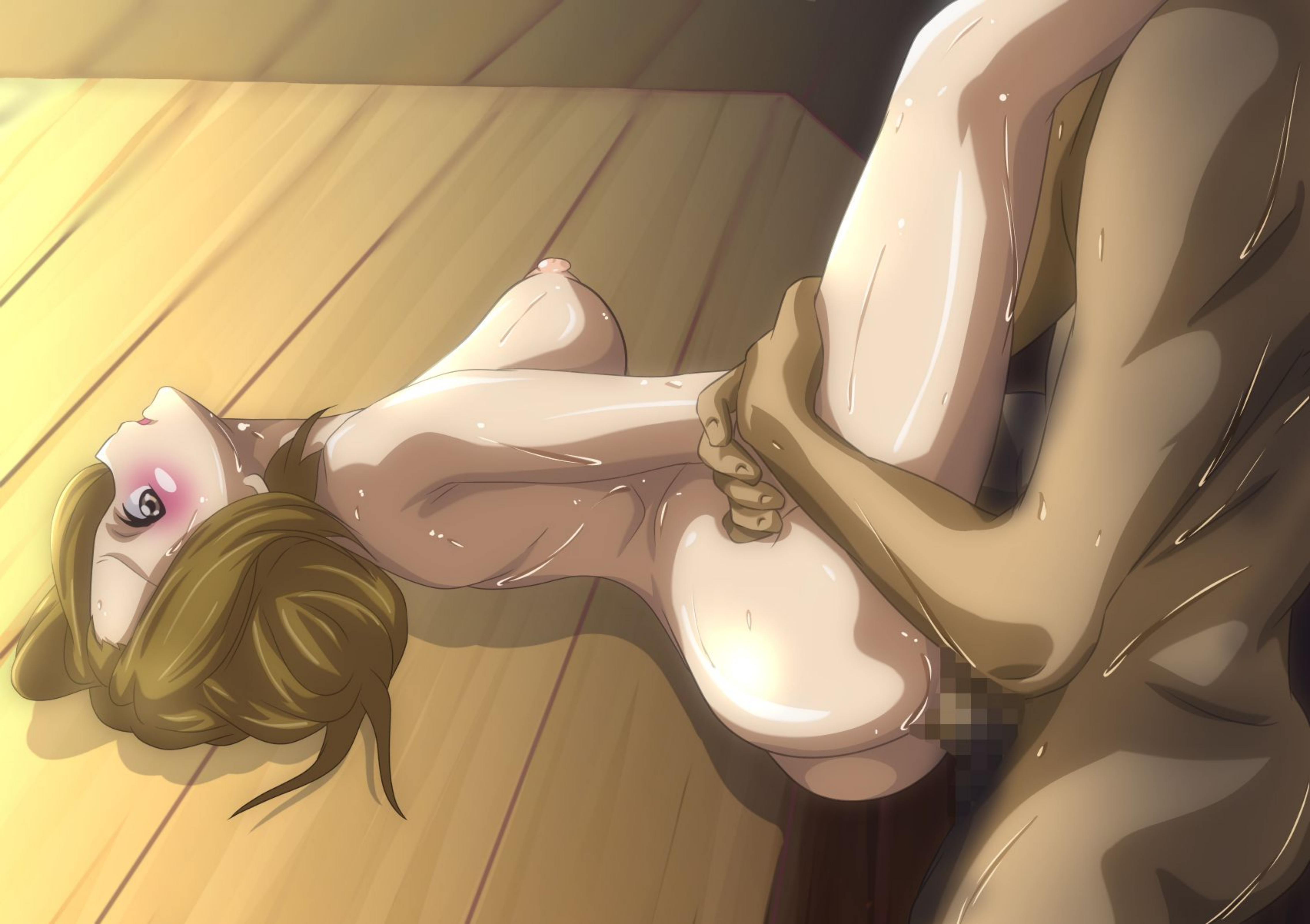




































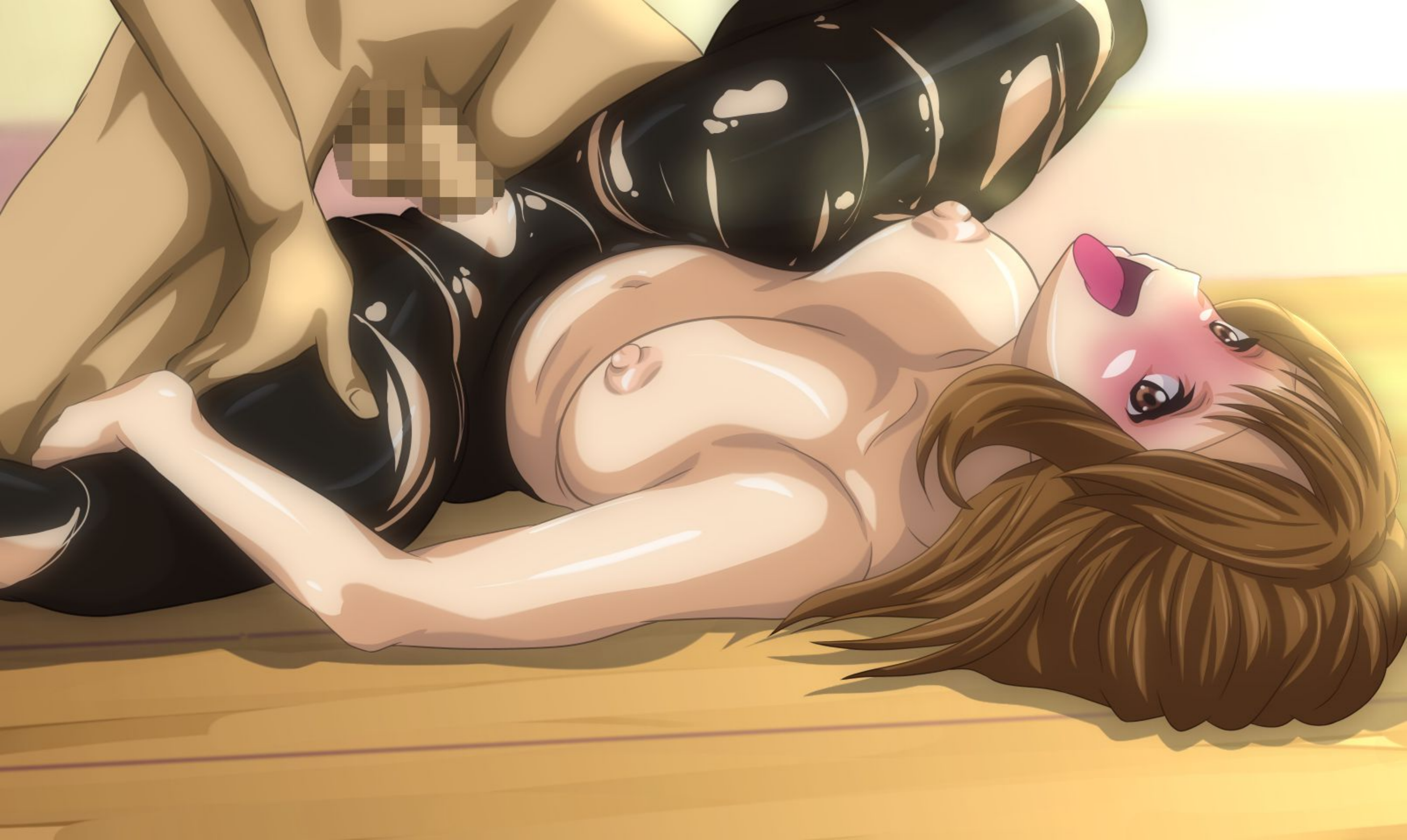


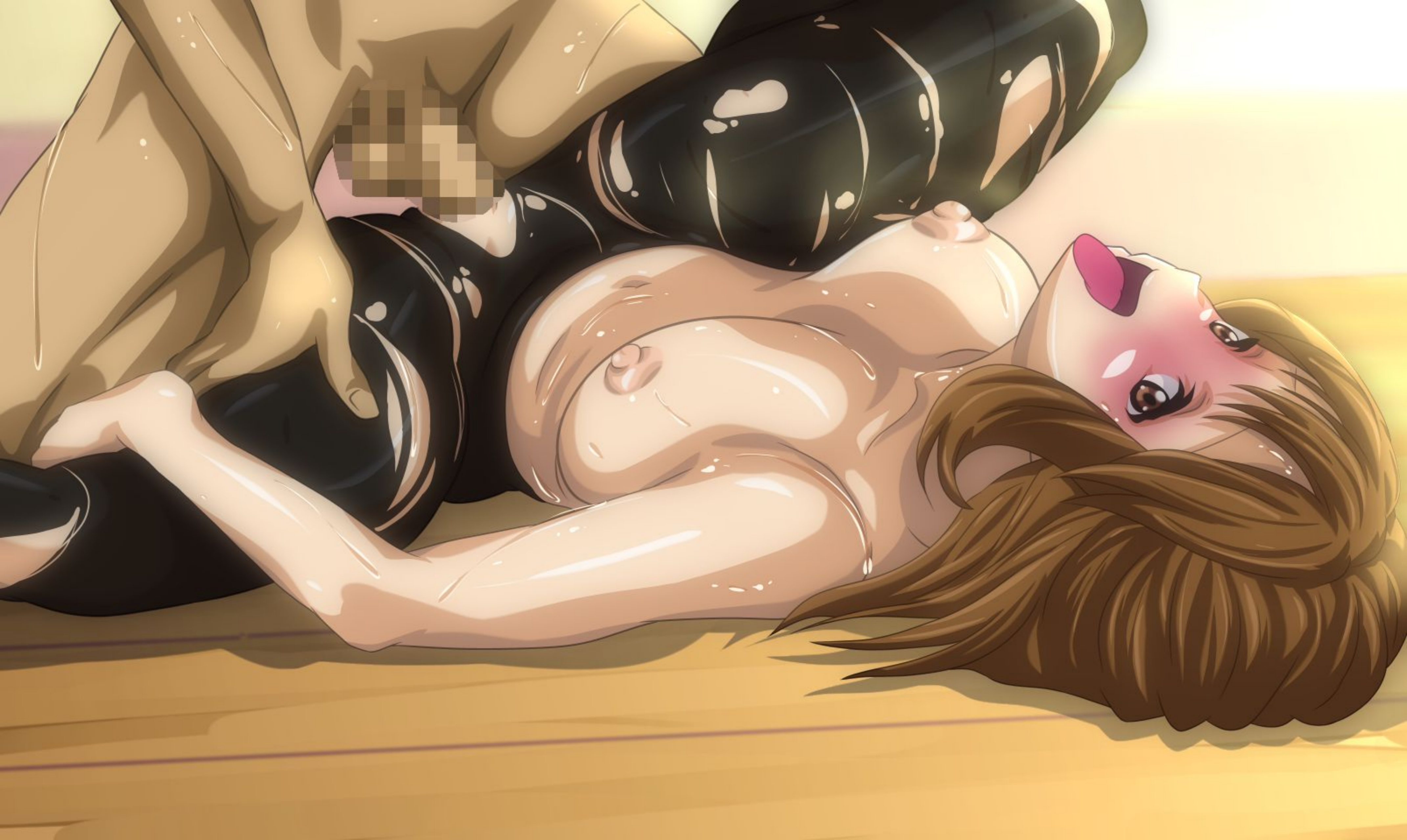


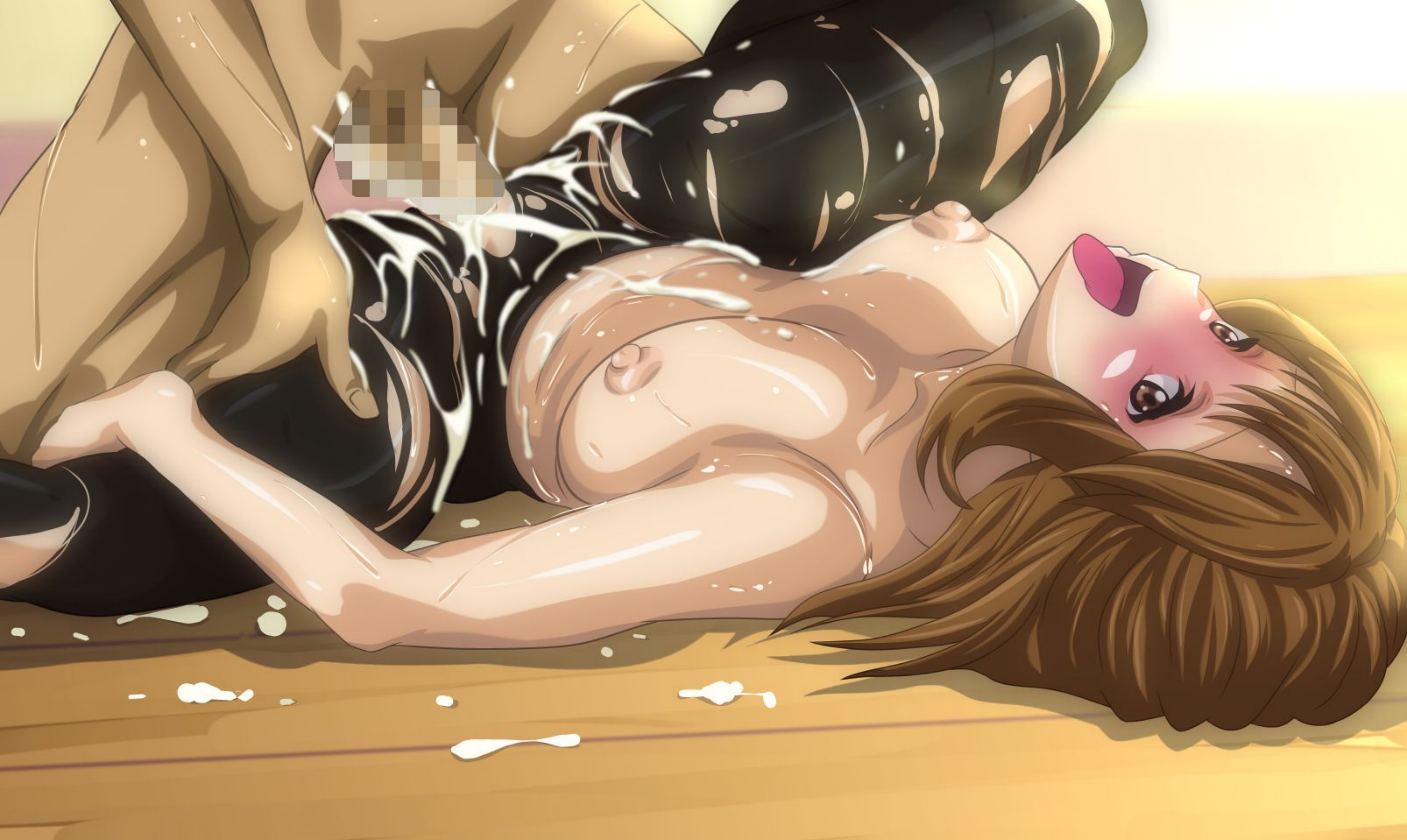








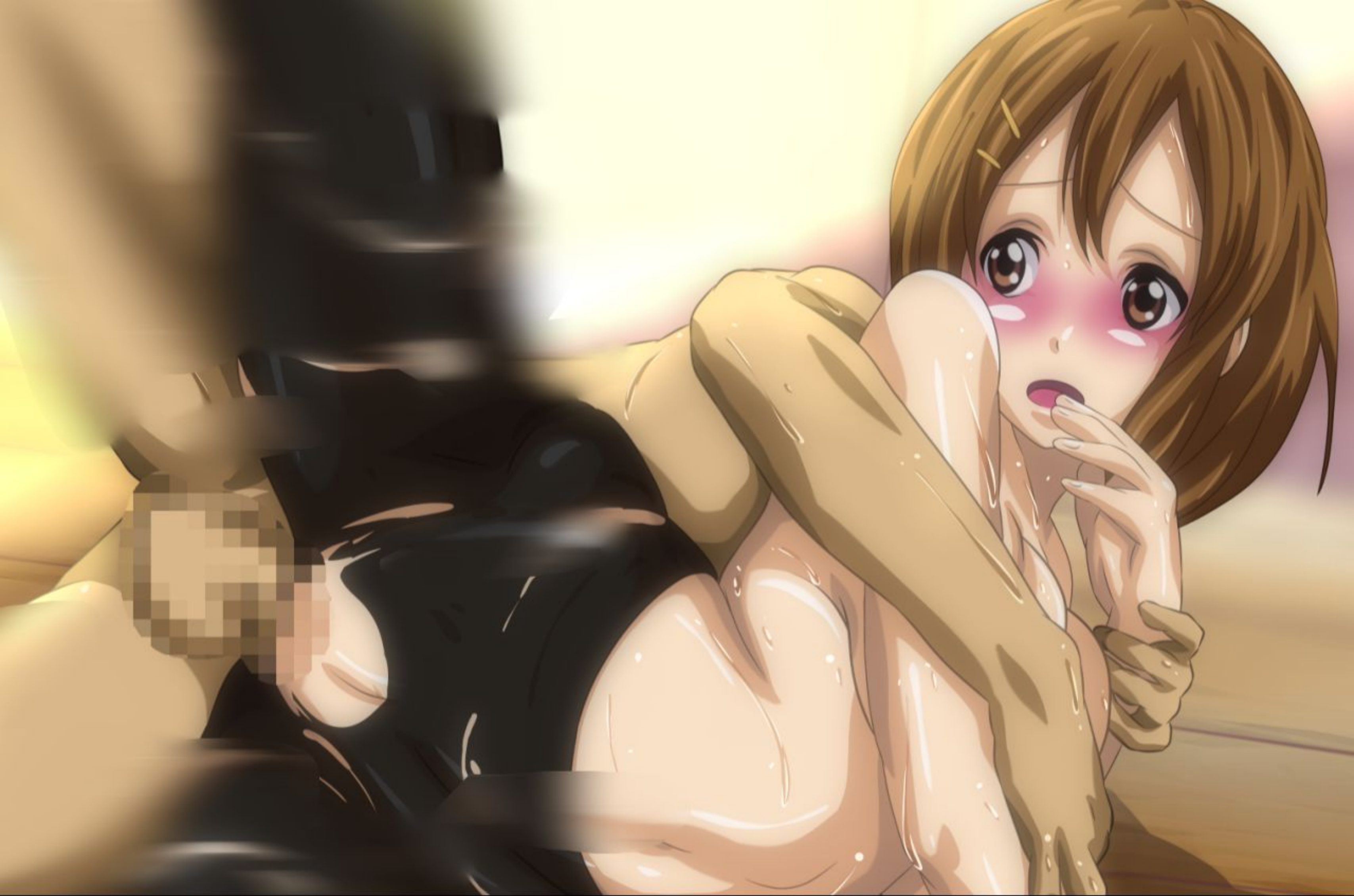












【男】「あああああ……っ！先輩……やべえ……」
【唯】「えー……出るの……？そ……外に出してよー」
【男】「おおお……やっべ！」



【唯】「はあ……はあ……だ…出しすぎだよ……」

【男】「へへへ……こ…このぐらい出るだろ……はあはあ……」

【唯】「拭き取るの……大変なんだよ？……もー」



【男】「わかんねー女だな……くっ……うおっ」
【唯】「あっ……あああ……まだイってない……」



【男】「ふーふー……」

【唯】「……ずるいよー……自分だけ気持ちよくなってるじゃん……」



【男】「おおっ……悪い……出ちったわ……」
【唯】「ああ……あ……はあはあ……はあ…はあ……」



【男】「ああ……イクわ……唯っイク……あああああ」

【唯】「もうちょっと……私……もうちょっとだよー……まって！」



【男】「うおおおっ……！！」



【唯】「くう……もう少しだったのにー……は……早いよ……」



【男】「ふー…ふー……唯……イク……！」
【唯】「あっ…あう…出してー……ひよおおー……！」



【男】「ウッ……！！」



【唯】「はあはあはあはあ……い……いっぱい……出たねー……はあはあはあ」